

横浜市旭区地域ケアプラザ

指定管理者公募要項

【施設別資料】

横浜市上白根地域ケアプラザ

令和2年1月

横浜市旭区福祉保健課

横浜市上白根地域ケアプラザ関連資料

1 施設の概要

(1) 施設名称

横浜市上白根地域ケアプラザ（以下「上白根地域ケアプラザ」という。）

(2) 住所

横浜市旭区上白根町 112

(3) 開所年月

平成 8 年 5 月

(4) 開館等

ア 開館時間

月曜日から土曜日 午前 9 時から午後 9 時まで

日曜日・祝日等 午前 9 時から午後 5 時まで

イ 休館日

年末年始（1 月 1 日から 3 日まで及び 12 月 29 日から 31 日まで）

ただし、毎月 1 回、特定の日を施設設備の保守点検等にあて、利用に供さないことができる（現在：第 3 日曜日）。

<その他>地域ケアプラザ閉館時（夜間及び休館日）の相談について

閉館時の地域包括支援センターにおける電話相談は、横浜市が別途委託する法人への電話転送等により、委託先が対応します。

なお、緊急対応が必要な場合等には、地域ケアプラザの緊急連絡先に連絡があります。

(5) 建物概要

鉄筋コンクリート造・地上 5 階建の一部

(6) 面積

敷地面積 44,478.5 m²

建物延床面積 41,625.6 m²

ケアプラザ延床面積 803.5 m²

(7) 管理について

「資料 3 諸室の面積・備品等」「資料 4 保守点検に関する事項等」等を参照

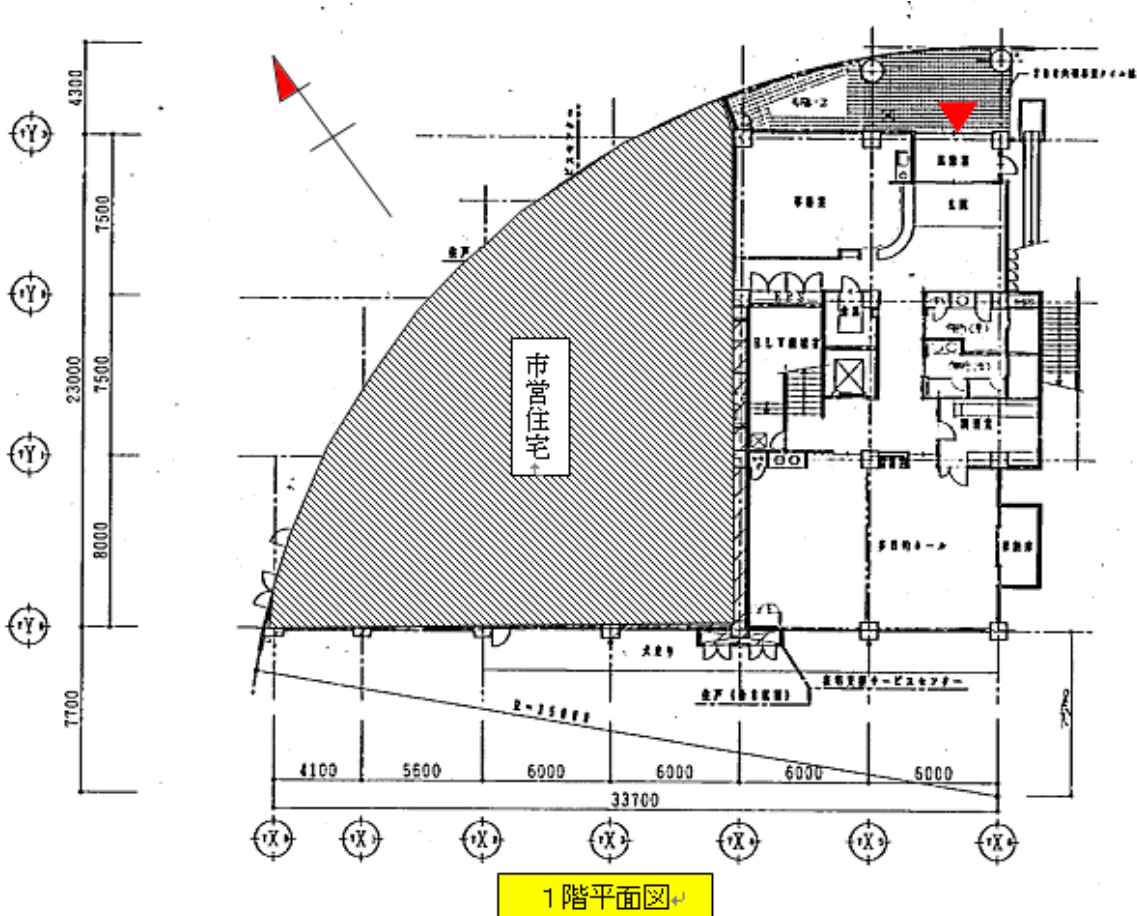
(8) 案内図・平面図等

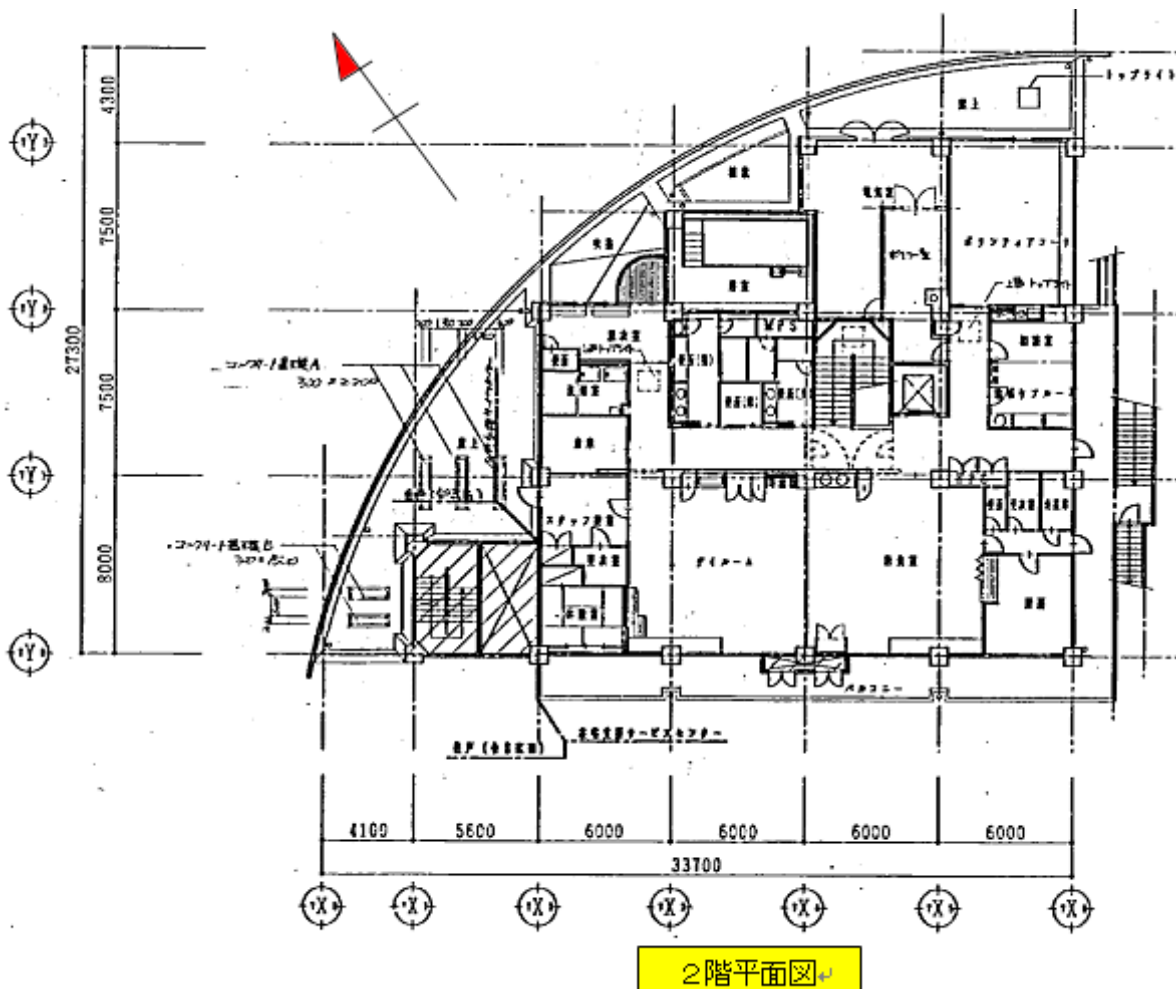
ア 案内図



- ・ 鶴ヶ峰駅から神奈中バス鶴ヶ峰駅行「グリーンヒル上白根」下車 徒歩1分
- ・ 鶴ヶ峰駅から相鉄バス西ひかりが丘行ほか「辻」下車 徒歩5分

イ 平面図





(9) 複合施設としての留意点

本地域ケアプラザは、横浜市市営グリーンヒル上白根（以下「グリーンヒル」という。）と一体的に整備されており、グリーンヒルと連携して施設管理をすることが必要です（資料5を参照してください）。

2 地域ケアプラザ担当圏域における基礎情報

(1) 基礎データ

ア 主たる地区名 旭北地区

イ 人口 （※令和元年9月末時点）

総人口 18,507人（男9,165人、女9,342人）

0～14歳 2,221人（うち0～6歳 811人）

15～64歳 10,712人

65歳以上 5,574人

ウ 世帯数 （※令和元年9月末時点）

7,994世帯

※ 人口データ及び世帯数データは町丁目単位でしか集計されていないため、一つの町丁目

複数のエリアをまたぐ等により実際の数値と一致しない場合があります。

エ 地域防災拠点

上白根小学校、白根小学校、旭北中学校

オ 地区内の主な施設（社会資源）

介護老人福祉施設（グリーンライフ）、介護老人保健施設（リハセンターさわやか）、小規模多機能型居宅介護（ふれあいの里 たちばな）、障害者支援施設（しらねの里、工房蛸）、障害福祉サービス事業所（辻のあかり、咲顔の詩）、認可保育所（土と愛子供の家保育所）、小規模保育事業（ちゃいれっく上白根保育室）、放課後キッズクラブ（上白根小学校放課後キッズクラブ、白根小学校放課後キッズクラブ）、小学校（上白根小学校、白根小学校）、中学校（旭北中学校）、市民利用施設（上白根コミュニティハウス）、病院（上白根病院、横浜カメリアホスピタル） 等

カ 担当圏域

地域包括支援センターの担当圏域は、次のホームページで確認してください（地域ケアプラザの新規開所等によって担当圏域が変更になる場合があります。）。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/fukushi-kaigo/koreisha-kaigo/otoiawase/chiikihoukatsu.html>

キ 地区における主な地域活動

別添「旭区地域福祉保健計画（きらっとあさひプラン）地区別計画」を参照

(2) 主な計画等

計画名	URL
横浜市地域福祉保健計画	https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/fukushi-kaigo/chiikifukushihoken-keikaku-4/shikeikaku-4.html
旭区地域福祉保健計画 （地区別計画含む。）	https://www.city.yokohama.lg.jp/asahi/kurashi/fukushi_kaigo/chiikifukushi/fukushi-plan/chiiki-fukushihoken.html
横浜市高齢者保健福祉計画・ 介護保険事業計画	https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/fukushi-kaigo/koreisha-kaigo/kyogikai/chiikihoukatsu-care/jigyokeikaku.html
横浜市障害者プラン	https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/fukushi-kaigo/fukushi/plan/3rd_plan.html
横浜市子ども・子育て支援 事業計画	https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/yokohamashi/org/kodomosonota/shingikai/kosodate/newplan.html
旭区政運営方針	https://www.city.yokohama.lg.jp/asahi/kusei/uneihoshin-yosan/unei/
旭区防災計画	https://www.city.yokohama.lg.jp/asahi/kurashi/bosai_bohan/saigai/bousai-keikaku.html
福祉避難所・運営マニュアル （※）	※ 本マニュアルは、ホームページに掲載していないため、旭区福祉保健課事業企画担当（旭区役所3階31番窓口）で配付します。

3 地域ケアプラザの実施事業

(1) 全事業共通

ア 地域福祉保健のネットワークの構築

地域の関係団体・機関と連携を図り、地域福祉保健を推進するためのネットワークの構築を行います。また、地域福祉保健計画を推進します。

イ 総合相談

高齢者、子ども及び障害者等の福祉・保健等に関する相談を総合的に受け付けるとともに、情報提供、サービス調整、一般行政サービスの申請代行及び介護保険に関する苦情相談受付等を行います。

ウ 運営協議会の設置・運営

地域の福祉・保健・医療の関係者、住民組織、利用者の代表者及び行政機関等で構成する「運営協議会」を設置し、地域のニーズや意向を反映した効果的な運営を行います(年2回以上開催)。

(2) 地域ケアプラザ運営事業

ア 福祉保健活動団体等が活動する場の提供

地域住民の福祉活動、保健活動等の支援及びこれらの活動・交流の場の提供を行います。

イ 福祉保健活動等に関する情報収集及び情報提供

地域の福祉保健活動団体及び人材等の社会資源に関する情報を把握し、必要に応じて地域に情報提供します。また、把握した情報から地域ニーズを汲みとります。

ウ 自主企画事業

高齢・子育て・障害等の地域ニーズを基に自主事業(ボランティア講座、健康教室及び介護教室等各種講座の開催等)を実施し、地域の課題解決につなげます。

エ ボランティアの育成及びコーディネート

地域の担い手育成のため、ボランティア希望者のコーディネート並びにボランティア発掘及び育成を行います。

(3) 生活支援体制整備事業

団塊の世代が75歳以上となる2025年に向けて、高齢者が住み慣れた地域で自分らしく日常生活を営むことができる地域包括ケアシステムの実現のため、多様な主体が連携・協力し、高齢者の生活支援や介護予防、社会参加が充実した地域づくり(体制整備)を進めます。

ア 多様な主体による地域活動・サービス等の実態把握・整理・分析等

高齢者の生活支援、介護予防、社会参加に資する、住民主体の地域活動や、生活支援サービス等の実態を把握・整理し、高齢者のニーズに対して必要な資源を分析します。

イ ネットワークの構築と生活支援、介護予防、社会参加の充実に向けた取組

多様な主体間の連携体制(ネットワーク)の中で、必要な活動・サービスを創出し、又は継続・発展させるための具体的な企画立案を行うため、次の各項目に取り組みます。

(ア) 多様な主体間の情報共有・連携体制の構築

(イ) 地域が把握している情報(地域ニーズ)や課題の把握

(ウ) 地域づくりにおける意識の統一

(エ) 主体的な取組に向けた地域・団体等への働きかけ（地域課題についての問題提起、課題に対する取組の具体的協力依頼、多団体の参加依頼等）

(4) 地域包括支援センター運営事業

地域包括支援センターでは、介護保険法で定められた、地域住民の保健医療の向上及び福祉の推進を包括的に支援する役割を担う中核的機関として、保健師等、主任介護支援専門員等及び社会福祉士等が各専門性を生かして相互連携しながら、次の事業にあたります。

ア 総合相談支援業務

高齢者に関する初期段階での相談対応及び継続的・専門的な相談支援、その実施にあたって必要となる地域のネットワークの構築、地域の高齢者の実態把握を行います。

イ 認知症支援事業

認知症については、各種業務の中で、認知症の人や家族への視点を重視し、支援に取り組みます。個別の相談支援、早期対応、介護者支援や、認知症サポーター養成講座等を通じた普及啓発、見守り体制や集いの場づくりの支援等を進めます。

ウ 権利擁護業務

権利擁護は、成年後見制度の利用促進、老人福祉施設への措置の支援、高齢者虐待の未然防止のための普及啓発・早期発見・対応、養護者支援、及び消費者被害の防止等のサービス調整等を行います。

エ 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務等

(7) 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

地域のケアマネジャーが個々の高齢者の状況や変化に応じた包括的・継続的ケアマネジメントを実践できるよう、ケアマネジャー、主治医及び地域の関係機関等との連携・協働の体制づくりや個々のケアマネジャーに対する相談支援等を行います。

(4) 在宅医療・介護連携推進事業

在宅医療連携拠点等と協力し、ケアマネジャーに対しケアマネジメントに必要な医療の知識を習得するための研修等を実施することにより、医療機関及び介護事業所等の関係者の連携を推進します。

オ 地域ケア会議

地域ケア会議は、多職種協働のもと、高齢者の自立支援に資するケアマネジメントを支援し、地域の方々も含めた地域で高齢者を支えるネットワークを構築するとともに、具体的な地域課題やニーズを必要な社会基盤整備につなげていく一つの手法です。個別ケース地域ケア会議、包括レベル地域ケア会議を開催し、地域ケア会議の機能である個別課題の解決、地域包括支援ネットワークの構築、地域課題の発見、地域づくり・資源開発、政策の形成につなげます。

カ 指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業（介護予防ケアマネジメント）

要支援1・2、事業対象者の方を対象にした目標志向型の介護予防・支援サービス計画作成及び目標達成の評価等の介護予防ケアマネジメント業務を行います。

キ 一般介護予防事業

横浜市の方針に沿って、講演会、健康教育等の介護予防に関する普及啓発及び介護予防に資する地域活動を行う組織の支援を行います。

ク 多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築

包括的支援事業を効果的に実施するために、介護サービスに限らず、地域の保健・福祉・医療サービス、ボランティア活動及びインフォーマルサービス等の様々な社会資源が有機的に連携できるためのネットワークの構築を行います。

(5) 居宅介護支援事業

指定居宅介護支援事業者として、居宅サービス計画の作成、関係機関との連絡・調整及び給付管理等を行います。

(6) 通所系サービス事業

介護保険指定事業者として、在宅で援護を必要としている高齢者等に、日帰りで入浴、食事の提供、機能訓練、健康チェック、送迎等の通所介護、地域密着型通所介護又は第1号通所事業を行います。

なお、指定管理業務として通所系サービス事業を提供する場合には、通所介護（利用定員19人以上）を実施する規模を想定して施設を整備していることから、当面の間、指定管理業務としての通所系サービス事業を実施するにあたり、地域密着型通所介護のみの実施はできないものとします。

ただし、認知症高齢者を対象に、認知症対応型通所介護又は介護予防認知症対応型通所介護を併せて行うことも可能です。

(7) その他

地域ケアプラザ協力医に関する業務他

地域ケアプラザ実施業務一覧

運営業務	福祉活動・保健活動等の支援
	福祉活動・保健活動等の交流のための施設の提供及びこれに伴う施設の利用者の調整
	福祉、保健等に関する講習会及び講座等の開催
	福祉、保健等に関する相談及び情報の提供
	福祉サービス及び保健サービス等の提供に関する調整
	地域福祉保健計画の推進
	多様な主体による地域活動・サービス等の実態把握・整理・分析
	ネットワークの構築と生活支援、介護予防、社会参加の充実に向けた取組
	地域包括支援センターで実施するよう定められている事業
	地域包括支援センターで実施する介護予防事業
	介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業（居宅要支援被保険者に係るものに限る）の提供
	居宅介護支援事業の提供
	通所系サービス事業の提供
	地域ケアプラザ運営協議会の運営
	地域ケアプラザ協力医との連携
	利用料金、使用料金の徴収業務及び利用者把握業務
	使用料金収納業務
その他地域福祉保健に関する業務	
維持管理業務	施設管理業務
	清掃・除草業務
	警備業務
	駐車場管理業務
	建築物・設備、機器等保守業務
	環境衛生業務
	建築物及び付帯設備の修繕業務
	その他維持管理業務

地域包括支援センター職員の資格要件等について

1 保健師その他これに準ずる者※¹

「その他これに準ずる者」とは、「経験のある看護師」です。また、「経験のある」とは、「地域ケア、地域保健等の経験の趣旨であり、病棟経験や急性期医療の経験の趣旨ではない」とされており、「高齢者に関する公衆衛生業務経験を1年以上有する者」とされています。

なお、看護師には准看護師は含まれないものとなっています。

2 社会福祉士その他これに準ずる者※¹

「その他これに準ずる者」とは、「①福祉事務所※²の現業員等の業務経験が5年以上又は②介護支援専門員の業務経験が3年以上であり、かつ、③高齢者の保健福祉に関する相談援助業務に3年以上従事した経験を有する者」とされています。

3 主任介護支援専門員その他これに準ずる者※¹

「その他これに準ずる者」とは、「ケアマネジメントリーダー活動等支援事業の実施及び推進について」（平成14年4月24日付け老発第0424003号厚生労働省老健局長通知）に基づくケアマネジメントリーダー研修を修了し、介護支援専門員としての実務経験を有し、かつ、介護支援専門員の相談対応や地域の介護支援専門員への支援等に関する知識及び能力を有している者」とされています。

また、募集しても主任介護支援専門員の応募がなく、主任介護支援専門員の欠員が生じる事が明らかな場合は、主任介護支援専門員の欠員による地域包括支援センターの市民サービス低下を避けるため、暫定措置として、直近の「主任介護支援専門員研修」受講を条件として、受講資格を有する者（ケアマネ実務経験5年以上など）の配置を認めることとします。

※1：1～3の「その他これに準ずる者」については、経過措置となっていますが、この経過措置の期間に関しては、「当分の間」とされており、現時点で具体的な期限は示されていません（厚生労働省の見解）。

※2：「福祉事務所」とは、横浜市においては「福祉保健センター」となっているため、通常、職員を募集する場合は、①に該当しない可能性が多いため注意をしてください。

諸室の面積・備品等

備品については、別添「物品管理簿」を御確認ください。

室名		1階	2階	合計	
		面積 (㎡)	面積 (㎡)	面積 (㎡)	
共通諸室	事務室	46.42		46.42	
	相談室		8.83	8.83	
	スタッフ控室・更衣室		19.10	19.10	
	電気室		37.58	37.58	
	機械室		18.11	18.11	
	トイレ	27.89		27.89	
	倉庫1	6.56		6.56	
	倉庫2	8.00		8.00	
	廊下・階段・EV等	99.72	54.56	154.28	
小計		188.59	138.18	326.77	
貸室関係諸室	多目的ホール	100.21		100.21	
	調理室	15.52		15.52	
	地域ケアルーム		11.50	11.50	
	ボランティアコーナー		42.69	42.69	
小計		115.73	54.19	169.92	
デイサービス関係諸室	デイルーム		147.55	147.55	
		デイルーム		66.33	66.33
		給食室		66.15	66.15
		休養室		15.07	15.07
	厨房		31.95	31.95	
	浴室		51.84	51.84	
	脱衣室		22.24	22.24	
	洗濯室・シャワー室		9.35	9.35	
	トイレ		34.27	34.27	
	倉庫		9.62	9.62	
小計		0.00	306.82	306.82	
合計		304.32	499.19	803.51	

保守点検に関する事項等

指定管理者は下表の保守点検等を実施することとします。下表に記載のない事項であっても、法令・規則等で定められている点検等については、指定管理業務として適切に実施することとします。

なお、本施設はグリーンヒルとの併設施設のため、グリーンヒルとの役割分担・管理区分等については次ページ以降の「地域ケアプラザの面積持分・管理区分等」によるものとします。

	項目	内容	点検頻度・回数
保守点検	清掃	日常清掃	毎日
		定期清掃	月1回
		調理室の清掃（グリストラップ含む）	月1回
		窓ガラス清掃 等	年6回
	植栽保守	除草・剪定・刈り込み	随時
	機械警備	機械警備	通年
	排水管清掃	排水管清掃	年1回
	昇降機保守	昇降機保守 ※建築基準法12条4項の定期点検含む	月1回
	自動ドア保守	自動ドア保守	年4回
	消防設備保守	消火器具	年2回
		誘導灯	年2回
		非常警報設備（放送設備）	年2回
		自動火災報知設備	年2回
		ガス漏れ火災報知設備	年2回
	自家用発電設備保守	非常用発電機の点検、保守	年2回
	直流電源装置保守	非常灯、防災電源用の直流電源設備の点検、保守	年2回
	温熱源機器保守	（小型）ボイラー等の点検	適時
	冷熱源機器保守	吸収冷温水機、冷却塔等の点検	適時
	空気調和等関連機器保守	ファンコイルユニット、空調用ポンプ等点検、保守	適時
	給排水衛生機器保守	受水タンク・高置タンク等点検、保守	適時
監視制御設備保守	中央監視制御装置等点検、保守	適時	
冷暖房機器関係保守	GHP点検整備	年2回	
自家用電気工作物保守	自家用電気工作物の保安管理業務	月1回、年1回	
害虫駆除	害虫駆除	年2回	
ポータブル小型発電機保守	ポータブル小型発電機の保守点検	適時	
修繕	小破修繕	小破修繕	随時

地域ケアプラザの面積持分・管理区分等

市営グリーンヒル上白根・横浜市上白根地域ケアプラザ併設 による土地・建物管理協定書

建築局長（以下「甲」という。）と旭区長（以下「乙」という。）は、標記の併設に伴い土地・建物について次のとおり協定する。

第1条 甲及び乙が管理する場所及び建物概要は別表に記載のとおりとする。

第2条 甲及び乙は別添外構平面図に示す範囲で土地・構造物及び樹木等の管理を行うものとする。ただし、甲及び乙が独自に使用する案内板等については各自が管理を行うものとする。

第3条 甲及び乙は別添平面図ほかに示す範囲で建物の管理を行うものとする。

2 甲及び乙が独自に使用する給排水、電気及びガス設備等については各自が管理を行うものとする。ただし、共用部分の第1次対応は甲が行うものとし、その後は甲及び乙の両者で協議のうえ定めるものとする。

3 入居者及び施設の利用者が責を負うべき事由については、原則として当該施設の管理者がその対応を行うものとする。

4 敷地境界の協議等については甲が行うものとする。

第4条 この協定の条項に疑義を生じたとき、又はこの協定に定めのない事項については、甲及び乙の両者で協議のうえ定めるものとする。

この協定の締結を証するため、本書2通を作成し、甲及び乙は記名押印のうえ、各自1通を保有する。

平成11年4月1日

横浜市建築局長

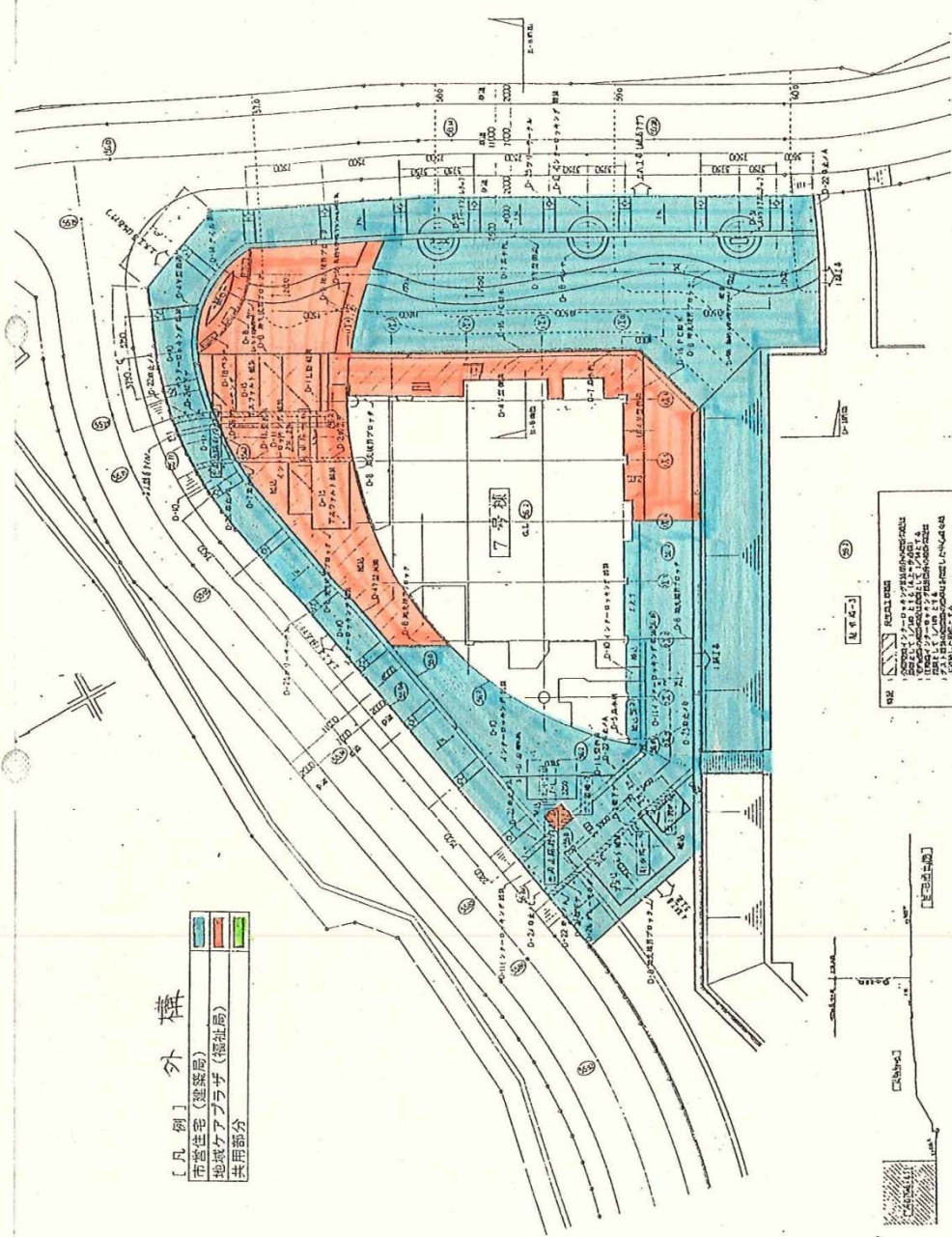
公印

横浜市旭区長

公印

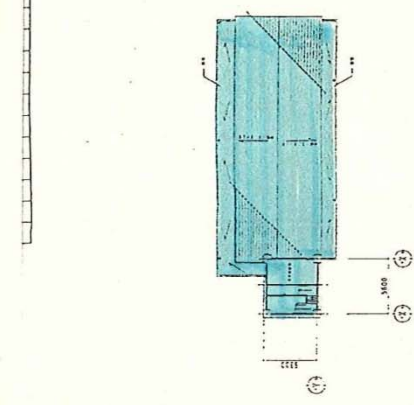
〈別表〉

所 在	建物概要（7号棟）
横浜市旭区上白根町112番 敷地面積 44,478.50㎡ の一部	鉄筋コンクリート造5階建 総延床面積 1,861.93㎡ (ケアプラザ延床面積 517.21㎡)

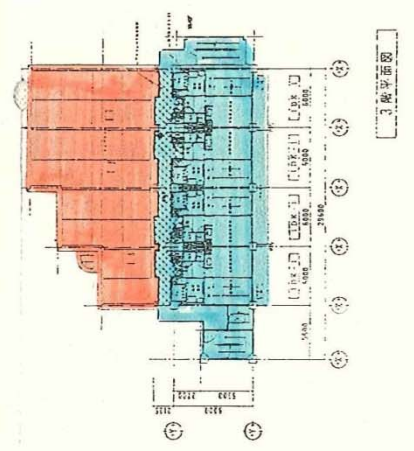


【凡例】外構
 市営住宅(新築部)
 地域ケアプラザ(福祉局)
 共用部分

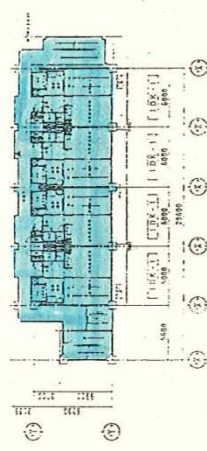
凡例
 1. 市営住宅(新築部)
 2. 地域ケアプラザ(福祉局)
 3. 共用部分



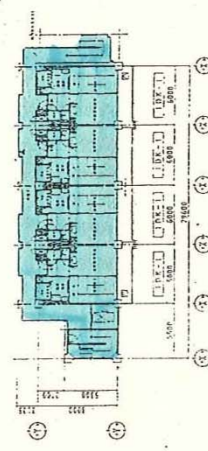
R階平面図



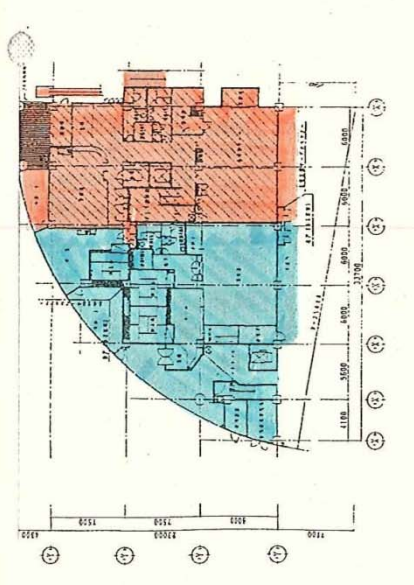
3階平面図



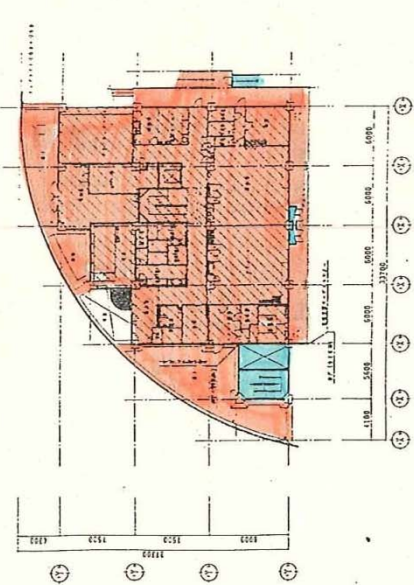
4階平面図



5階平面図



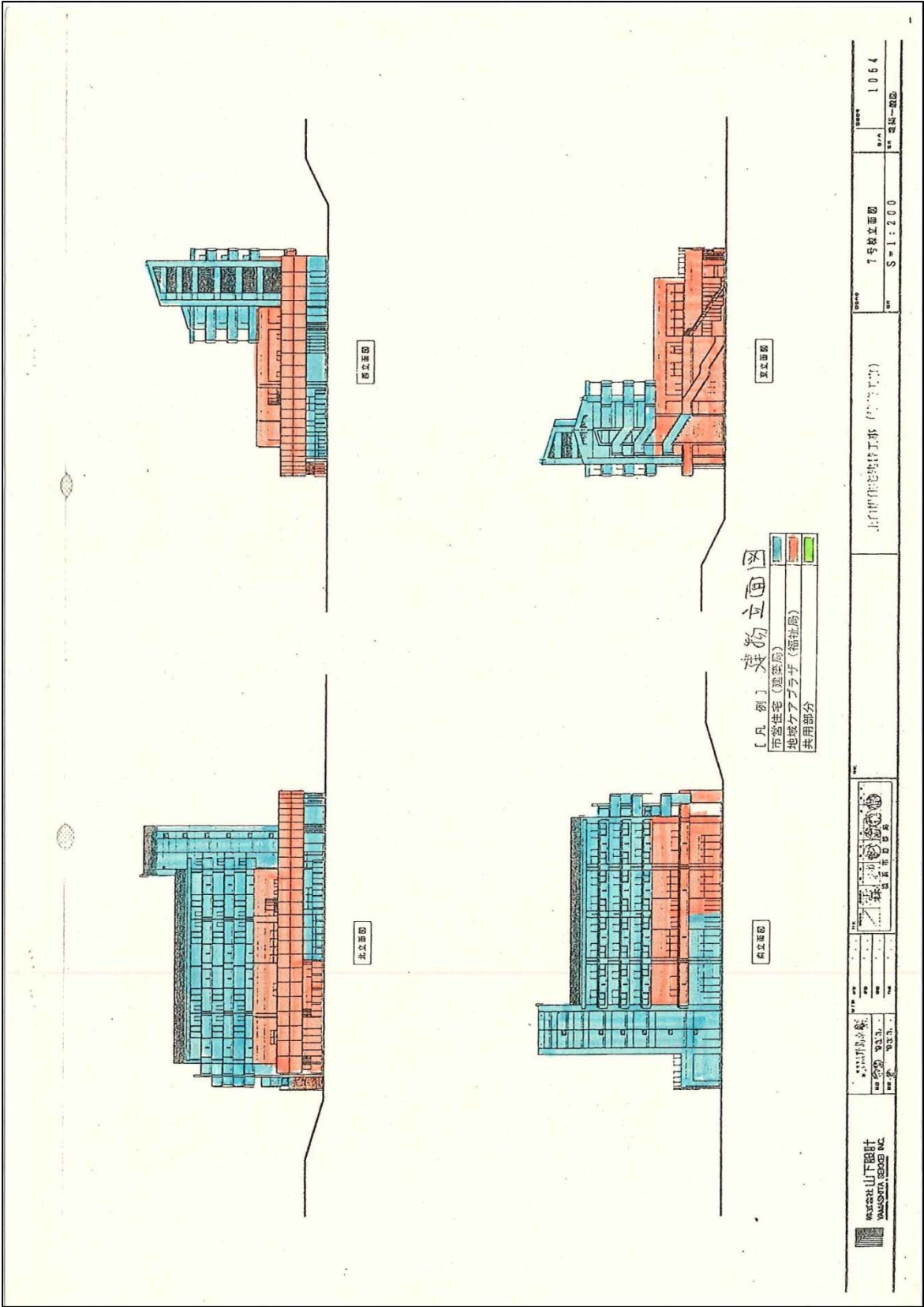
1階平面図



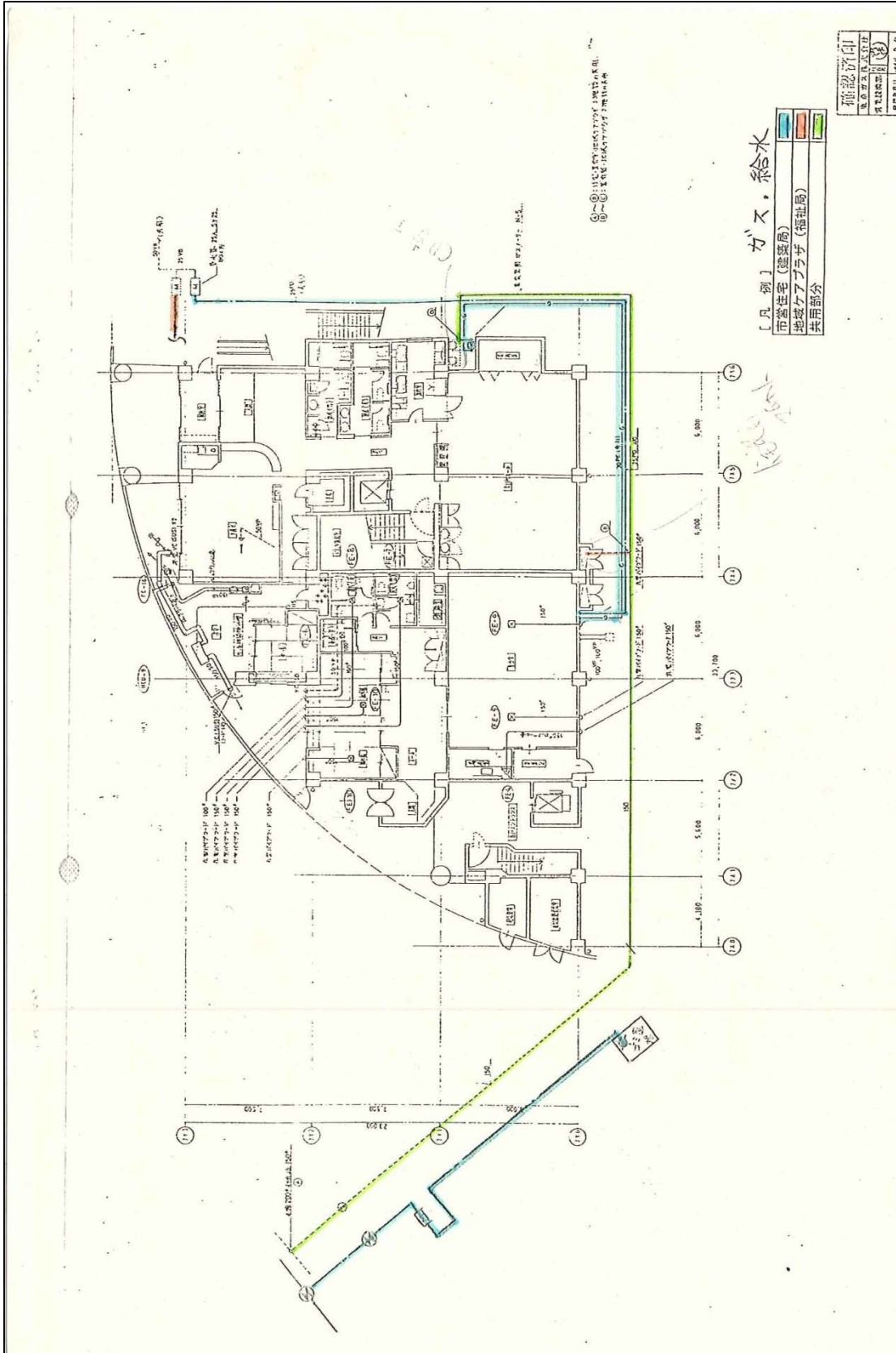
2階平面図

〔凡例〕建物平面図
 市営住宅(建築局)
 地域ケアプラザ(福祉局)
 共用部分

株式会社 山下設計 YAMASHITA SEKKEI INC.	7号棟 (5階建て) 1号PFR階平面図	1063
		S-1:200
上白根宅地建物工事 (建築工事)		原紙-820
設計者: 山下 隆夫 監理者: 藤田 浩一 建築士: 藤田 浩一 建築士: 藤田 浩一		



 株式会社 MUTSU ENGINEERING CO., LTD. 青森県 弘前市 本町 1-1-1	設計者 株式会社 山下設計 YAMASHITA SEISUICHO INC.	縮尺 1/200 1/500 1/1000	縮尺 1/200 1/500 1/1000	7号 北立面图 S = 1:200	図番 1064 1064-020
	上田市住宅建設工事 (計画工程)				



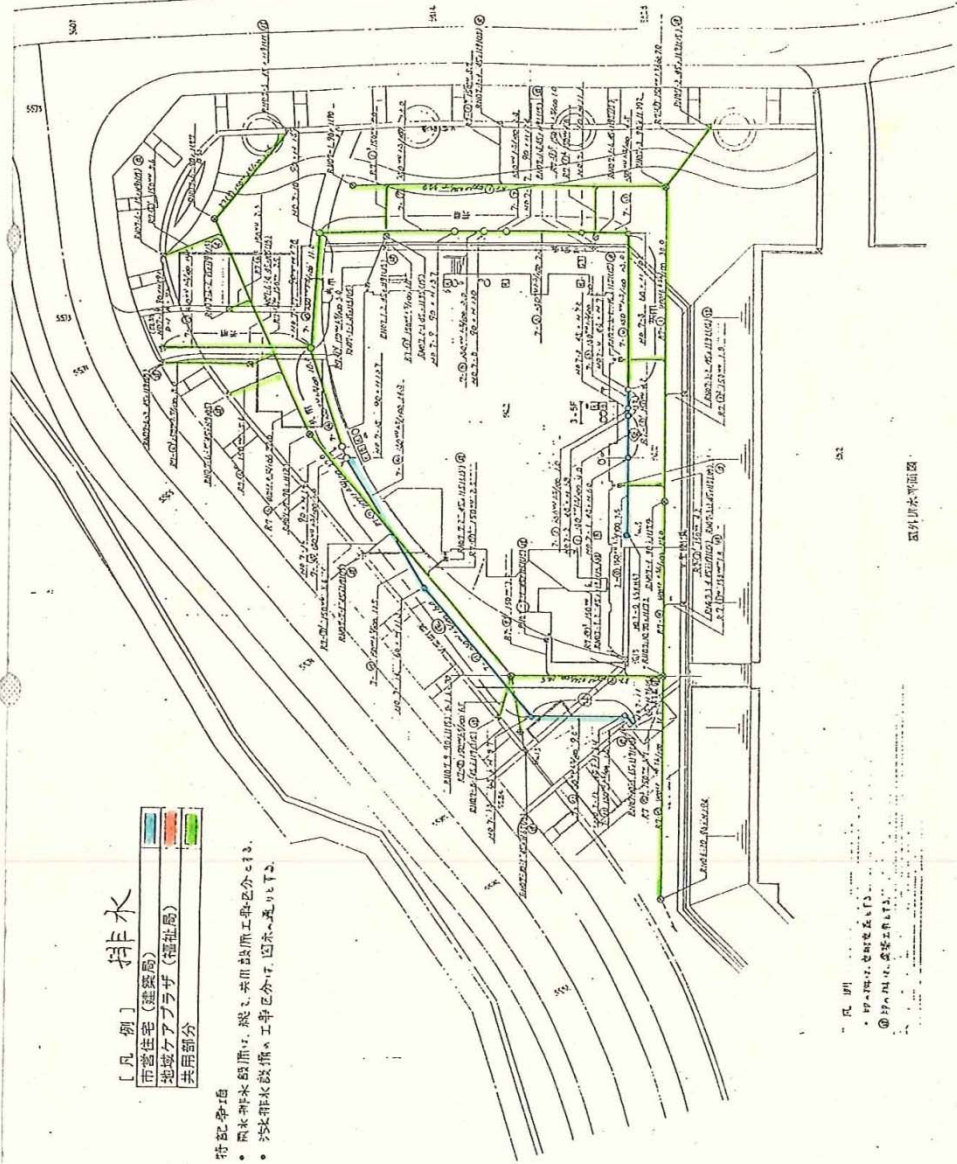
株式会社 山下設計 YAMASHITA SEKKEI INC. 〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1	上台板住宅建設工事(衛生設備工事) 7号棟	完成図	1:100 衛生設備図
---	--------------------------	-----	----------------

〔凡例〕 排水

- 市営住宅 (建築局)
- 地蔵ヶ原 (福祉局)
- 未用部分

特記事項

- 雨水排水設備は、概して排水工事に併せて設置
- 雨水排水設備は、工事区外に、図示しない

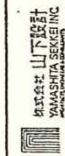


凡例

- 排水工、電線敷設
- ◎ 排水工、電線敷設

雨水排水設備

株式会社ヤマシタ設計
YAMASHITA SEIKI INC.
YAMASHITA SEIKI INC.
YAMASHITA SEIKI INC.
〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1
電話 03-5561-1111
FAX 03-5561-1112
E-MAIL yamashita@yamashita-seiki.co.jp



株式会社 山下設計
YAMASHITA SEIKI INC.
YAMASHITA SEIKI INC.
YAMASHITA SEIKI INC.

建設業
建設業
建設業
建設業

建設業
建設業
建設業
建設業

完成図

上白根住宅建設工事 (衛生設備工事) 7/23/03

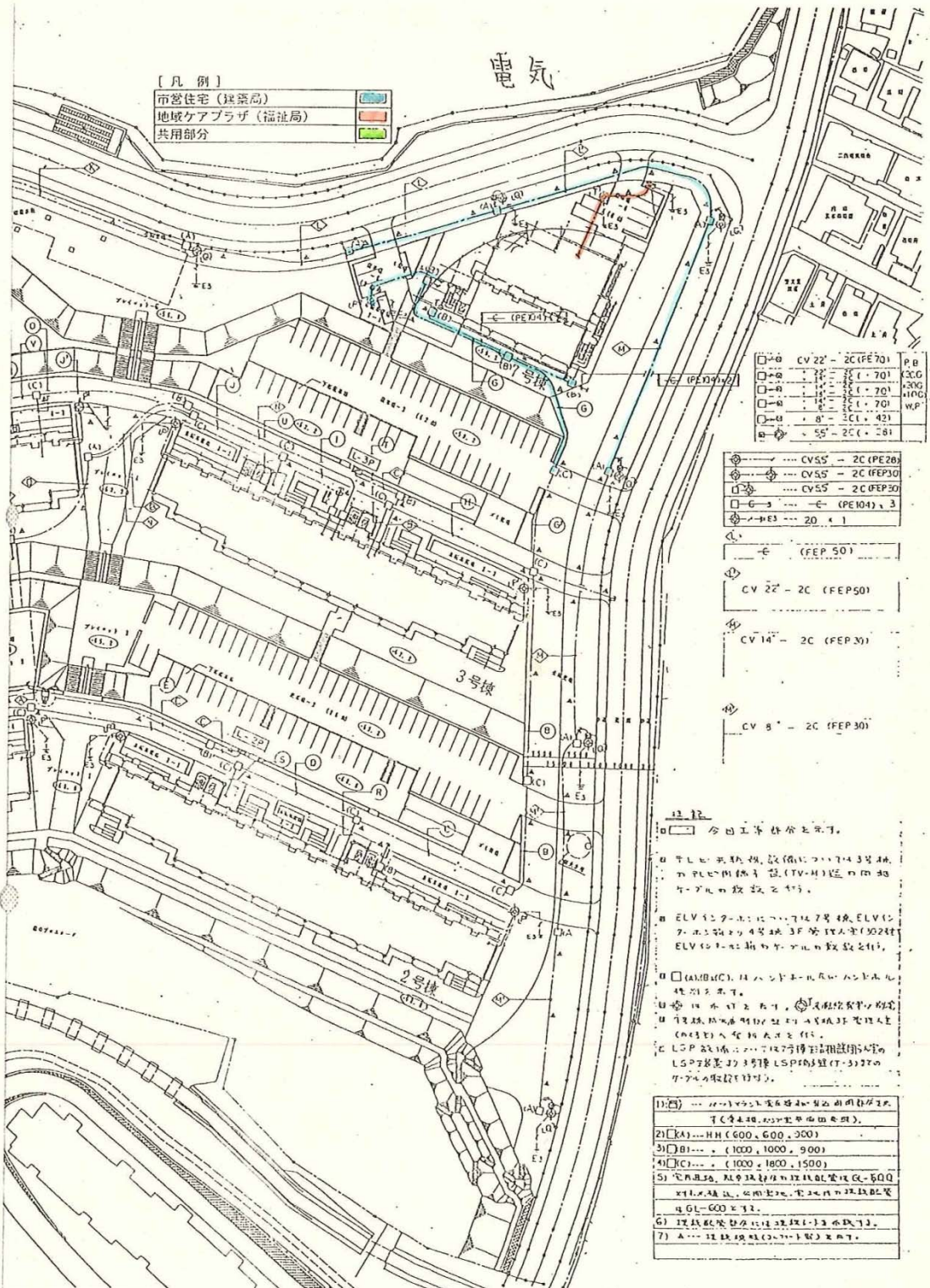
屋外排水平面図 1/200

衛生設備図 4/16

電気

【凡例】

- 市営住宅 (建築局)
- 地域ケアプラザ (福祉局)
- 共用部分



①	CV 22 - 2C (PE70)	P.B
②	CV 22 - 2C (PE70)	200
③	CV 22 - 2C (PE70)	400
④	CV 22 - 2C (PE70)	4100
⑤	CV 22 - 2C (PE70)	4100
⑥	CV 22 - 2C (PE70)	4100
⑦	CV 22 - 2C (PE70)	4100
⑧	CV 22 - 2C (PE70)	4100
⑨	CV 22 - 2C (PE70)	4100
⑩	CV 22 - 2C (PE70)	4100

- ⑪ CV55 - 2C (PE20)
- ⑫ CV55 - 2C (PE30)
- ⑬ CV55 - 2C (PE30)
- ⑭ G → E (PE104) 3
- ⑮ → E3 → 20 × 1
- ⑯ → E (PEP.50)
- ⑰ CV 22 - 2C (PEP.50)
- ⑱ CV 14 - 2C (PEP.30)
- ⑲ CV 5 - 2C (PEP.30)

13. 13.
- 今日工事部分を示す。
 - ① 本工区に於ける設備は、1号棟、2号棟、3号棟の共用部分に設置する。また、1号棟、2号棟、3号棟の共用部分に設置する。
 - ② ELV 50V 以下は、1号棟、2号棟、3号棟の共用部分に設置する。また、1号棟、2号棟、3号棟の共用部分に設置する。
 - ③ AMB (C) は、ハンドレドアップの方式を採用する。
 - ④ 本工区に於ける、①、②、③の設備は、1号棟、2号棟、3号棟の共用部分に設置する。また、1号棟、2号棟、3号棟の共用部分に設置する。
 - ⑤ LSP 設備は、1号棟、2号棟、3号棟の共用部分に設置する。また、1号棟、2号棟、3号棟の共用部分に設置する。

1) ①	→ 100V 以下は、1号棟、2号棟、3号棟の共用部分に設置する。
2) ②	→ 100V 以下は、1号棟、2号棟、3号棟の共用部分に設置する。
3) ③	→ 1000, 1000, 900
4) ④	→ 1000, 1800, 1500
5) ⑤	→ 1000, 1800, 1500
6) ⑥	→ 1000, 1800, 1500
7) ⑦	→ 1000, 1800, 1500

<資料6>

ウェブアクセシビリティに関する仕様書

1 趣旨

本仕様書は、横浜市上白根地域ケアプラザ（以下「上白根地域ケアプラザ」という。）の指定管理者が、上白根地域ケアプラザのウェブサイトを設置、更新及び管理するにあたり、ウェブアクセシビリティの確保に向けて実施すべき内容及び履行方法について定めることを目的とする。

2 ウェブアクセシビリティの確保について

(1) 適合レベル及び対応度

JIS X 8341-3:2016 のレベル AA に準拠すること。

※ 本仕様書における「準拠」という表記は、情報通信アクセス協議会ウェブアクセシビリティ基盤委員会（以下「WAIC」という。）の「ウェブコンテンツの JIS X 8341-3:2016 対応度表記ガイドライン 2016 年 3 月版」で定められた表記による。

※ JIS X 8341-3:2016 のレベル AA に準拠することが、技術的に達成困難である場合等は、例外事項を設定し、(3)で策定したアクセシビリティ方針に追記すること。

(2) 対象範囲

指定管理者として設置、更新及び管理する上白根地域ケアプラザのウェブページのすべて

(3) アクセシビリティ方針の策定について

総務省の「みんなの公共サイト運用ガイドライン」及び WAIC の「ウェブアクセシビリティ方針策定ガイドライン」に基づき、ウェブアクセシビリティ方針を策定すること。

(4) ガイドラインの作成について

各団体の掲載コンテンツの特徴やページ作成ソフトなど運用の条件に基づき、ウェブアクセシビリティ対応の方針や対応の重要性、作成のルールなどをガイドラインにまとめること。

(5) 試験前の事前確認について

HTML、CSS の作成段階において、達成基準への対応状況を確認すること。テストツール (miChecker 等) による判定が可能な検証項目については、ツールを使用し、対応状況を確認すること。

(6) 試験の実施について

ア 「みんなの公共サイト運用ガイドライン」及び WAIC の「JIS X 8341-3:2016 試験実施ガイドライン」に基づき、試験を実施すること。

イ 試験の実施においては、テストツールによる判定だけでなく、人間による判断も行うこと。

ウ 試験実施の対象範囲

(ア) 総ページ数が 40 ページ未満である場合

全ページ

(イ) 総ページ数が 40 ページ以上である場合

当該ウェブサイトからランダムに抽出した、次のページを含む 40 ページ

a トップページ

b サブディレクトリ直下の代表ページ(sub-content/index.html 等)

- c アクセシビリティに関連するページ
 - d 利用者からの問い合わせを受け付けるページ（存在する場合）
- (7) 達成基準チェックリスト及びその検証方法を特定できる技術的根拠（以下「実装チェックリスト」という。）の作成について
- 「みんなの公共サイト運用ガイドライン」及び「JIS X 8341-3:2016 試験実施ガイドライン」に基づき、次のチェックリストを作成すること。
- ア 達成基準チェックリストの作成について
- WAIC の「達成基準チェックリストの例」を参考に、各項目の試験結果を記載した達成基準チェックリストを作成すること。
- イ 実装チェックリストの作成について
- 「JIS X 8341-3:2016 試験実施ガイドライン」の「3.1 達成方法及びその検証方法を特定できる技術的根拠を示す方法の例」を参考にして実装チェックリストを作成すること。
- (8) 試験結果の不備の修正について
- 達成基準チェックリストの各項目の試験結果について不備等が発覚した際には、速やかに該当箇所を修正し、再度試験を実施すること。
- (9) ウェブアクセシビリティ方針及び試験結果のページの作成及び公開について
- ア ウェブアクセシビリティ方針及び試験結果のページの作成について
- (3)で策定したウェブアクセシビリティ方針を掲載するページを作成すること。また、(7)-アで作成した達成基準チェックリストを基に、試験結果を掲載するページを作成すること。
- イ ウェブアクセシビリティ方針及び試験結果のページの公開について
- (9)-アで作成したページを公開すること。なお、ウェブアクセシビリティ方針を掲載するページは、当該サイトのトップページ又は上白根地域ケアプラザの情報を掲載しているページから2クリック以内にたどりつけるよう、フッター等にリンクを設置すること。

3 参考ページ

- (1) JIS 規格詳細画面（次の URL から「JIS 検索」の規格番号に「X8341-3」と入力し、一覧表示）
<https://www.jisc.go.jp/index.html>
- (2) みんなの公共サイト運用ガイドライン
http://www.soumu.go.jp/main_content/000439213.pdf
- (3) WAIC の公開しているガイドライン一式
 - ア ウェブコンテンツの JIS X 8341-3:2016 対応度表記ガイドライン
<http://waic.jp/docs/jis2016/compliance-guidelines/201603/>
 - イ ウェブアクセシビリティ方針策定ガイドライン
<http://waic.jp/docs/jis2010/accessibility-plan-guidelines/201308/index.html>
 - ウ JIS X 8341-3:2016 試験実施ガイドライン
<http://waic.jp/docs/jis2016/test-guidelines/201604/>
 - エ 達成基準チェックリストの例
http://waic.jp/docs/jis2016/test-guidelines/201604/gcl_example.html